

消 防 団

消 防 団 の 概 要

1. 消 防 団 の 組 織

消防団は、消防署とともに行政区域を単位として設置しており、札幌市消防団条例に基づき、10消防団・10本部・72分団、定員2,150人の構成をもって組織している。

〈構成図〉（平成30年4月1日現在）

市 長	中央消防団	1 本 部	13分団
	北 消 防 団	1 本 部	11分団
	東 消 防 団	1 本 部	10分団
	白石消防団	1 本 部	7分団
	厚別消防団	1 本 部	4分団
	豊平消防団	1 本 部	6分団
	清田消防団	1 本 部	4分団
	南 消 防 団	1 本 部	8分団
	西 消 防 団	1 本 部	5分団
	手稲消防団	1 本 部	4分団
	(10団)	(10本部)	(72分団)

2. 消 防 団 の 事 務

消防団の事務は、消防局職員課が主管となり、さらに各消防署予防課庶務係において、消防団本部と連携をとり執行している。

平成29年度中における消防団事務の概要は、次のとおりである。

(1) 任免状況

148人が退職し、新たに181人を採用し、89人が昇任している。

(2) 表彰状況

消防功労により叙勲3人、消防庁長官表彰6人、北海道知事表彰107人、日本消防協会会長表彰33人などを含め、総数504人、10団体に対して表彰があった。

3. 消 防 団 の 活 動

消防団員は非常勤の地方公務員として、火災をはじめ、風水害など自然災害の有事における災害防除、さらには防火思想の普及を図るために火災予防運動など各種の活動を行っている。

(1) 災害及び予防活動等の出動状況

平成29年中における消防団の災害等出動は、延べ8,055人で、その内訳は、火災545人、風水害等3人、予防及び警戒7,507人となっている。

(2) 研修訓練等の状況

消防活動技術の向上を図るため、消防団業務計画を策定し、学科研修をはじめ各種災害を想定した訓練を実施し、延べ17,482人が出動した。

(3) その他の状況

消防団会議、消防団事務、出初式、機械器具点検、消防水利調査等に延べ11,542人が出動した。

4. 札幌市10消防団連合協議会（平成17年4月1日設立）

全市的な消防団の施策を展開するため、各消防団相互の横断的な情報の共有及び各消防団管轄区域の地域実情に応じた消防団活動を実施し、これらを包括的に支援し、消防団本来の任務を達成するために設立された。

5. 消防団協力事業所表示制度（平成19年10月1日施行）

消防団と事業所の協力体制を促進するため、消防団に協力している事業所に対し、社会貢献の証として表示証を交付する制度を発足した。交付事業所数は、41事業所となっている。（平成30年4月1日

現在)

消防団員定員現員状況（平成30年4月1日現在）

(単位：人)

区	分	総数	団長	副団長	分団長 (本部長を含む)	副分団長 (副本部長を含む)	部長	班長	団員
総数	定員	2,150	10	20	82	88	270	414	1,266
	現員	1,856	10	20	82	86	246	360	1,052
	(女性)	(408)	－	(1)	(3)	(9)	(31)	(90)	(274)
中央	定員	279	1	2	14	15	38	64	145
	現員	227	1	2	14	15	32	46	117
	(女性)	(46)	－	－	－	(1)	(4)	(13)	(28)
北	定員	298	1	2	12	13	39	61	170
	現員	278	1	2	12	13	39	58	153
	(女性)	(49)	－	－	(1)	(2)	(1)	(10)	(35)
東	定員	299	1	2	11	12	39	59	175
	現員	254	1	2	11	11	35	53	141
	(女性)	(42)	－	－	－	(1)	(2)	(11)	(28)
白石	定員	210	1	2	8	9	26	40	124
	現員	184	1	2	8	9	26	40	98
	(女性)	(42)	－	－	－	－	(3)	(12)	(27)
厚別	定員	130	1	2	5	5	15	23	79
	現員	110	1	2	5	5	14	22	61
	(女性)	(29)	－	－	(1)	(1)	(2)	(7)	(18)
豊平	定員	210	1	2	7	8	25	37	130
	現員	179	1	2	7	7	18	31	113
	(女性)	(58)	－	(1)	(1)	(2)	(4)	(12)	(38)
清田	定員	130	1	2	5	5	15	23	79
	現員	107	1	2	5	5	14	22	58
	(女性)	(21)	－	－	－	－	(1)	(5)	(15)
南	定員	250	1	2	9	10	31	47	150
	現員	201	1	2	9	10	28	37	114
	(女性)	(50)	－	－	－	(1)	(4)	(8)	(37)
西	定員	200	1	2	6	6	24	34	127
	現員	188	1	2	6	6	22	27	124
	(女性)	(41)	－	－	－	－	(4)	(7)	(30)
手稲	定員	144	1	2	5	5	18	26	87
	現員	128	1	2	5	5	18	24	73
	(女性)	(30)	－	－	－	(1)	(6)	(5)	(18)

(注) 女性団員数は内数である。

消防団員任免状況（平成29年度中）

(単位：人)

区	分	総数	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
採用		181	26	32	11	16	15	35	6	11	10	19
昇任		89	12	14	6	5	17	12	4	9	6	4
退職		148	17	26	16	10	8	8	10	20	13	20

消防団員表彰状況（平成29年度中）

（単位：人、団）

区 分	総 数	功労などの賞	永年勤続	優良消防団	退職消防団員
総 数	504	51	408	10	35
叙 勲	3	3	－	－	－
消 防 庁 長 官	6	－	6	－	－
知 事	107	2	105	－	－
市 長	169	－	124	10	35
団 長	10	10	－	－	－
1 0 団 連 会 長	1	1	－	－	－
日 本 消 防 協 会 長	33	9	24	－	－
北 海 道 消 防 協 会 長	175	26	149	－	－

消防団員出動状況（平成29年中）

（単位：回、人）

区 分	総 数		火 災		風水害等		研修・訓練		予防・警戒		そ の 他	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
総 数	8,236	37,079	244	545	2	3	2,582	17,482	1,603	7,507	3,805	11,542
中 央	1,046	4,161	54	78	－	－	325	1,459	224	1,136	443	1,488
北	1,162	5,909	38	78	－	－	300	1,877	387	2,198	437	1,756
東	1,047	5,341	23	72	－	－	230	2,372	247	1,059	547	1,838
白 石	767	3,345	19	65	1	2	318	2,106	164	661	265	511
厚 別	592	2,525	26	49	－	－	147	1,147	92	274	327	1,055
豊 平	772	3,564	17	42	－	－	269	2,081	181	611	305	830
清 田	553	2,450	18	31	－	－	155	1,393	77	202	303	824
南	931	3,902	32	99	－	－	289	2,150	112	490	498	1,163
西	762	3,803	8	16	－	－	350	1,727	77	672	327	1,388
手 稲	604	2,079	9	15	1	1	199	1,170	42	204	353	689

- （注） 1. 回数のうち、火災、風水害等については出動した件数、他は団又は分団単位の出動回数である。
2. その他は、消防団会議、消防団事務、出初式、機械器具特別点検、消防水利調査などである。
3. 人員は、延べ人員である。

研修・訓練実施状況（平成29年度中）

（単位：人）

研 修 ・ 訓 練	区 分		目 的	人 員
	所属 研修	実 科 ・ 学 科 研 修	団員としての必要な知識、技術を習得し 資質の向上を図る。	1, 292
	学校 研修	基 礎 教 育 課 程	火災予防及び消火活動上必要な基礎知 識の習得を図る。	100
		指 揮 幹 部 課 程	消防団に期待される役割及び効果的な 防ぎよ活動のあり方を理解し、消防団の 運営管理及び活性化に資する広い知識 の習得を図る。	93
	派遣 訓練	現 地 教 育 訓 練	団員を教育訓練する指導者の養成及び 技能の向上と士気の高揚を図る。	97
	所属 訓練	防 災 訓 練	防災に関する知識技能の習得及び有事 即応の防災体制の確立と防災思想の普 及を図る。	261
		水 防 訓 練	水防活動に必要な知識技術の習得を図 る。	14
	訓練 大会	各消防団訓練大会	団員の体力気力の鍛練と消防技術の向 上を図る。	8, 427
	そ の 他			6, 652
	合 計			16, 936

- （注） 1. 実施人数は、延べ人数である。
2. その他は、札幌市 10 消防団連合協議会事業計画外に行われた各団独自の研修・訓練等（訓
練礼式・ポンプ操作等）である。

年齢別消防団員数（平成30年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
総 数	1,856 (408)	10 -	20 (1)	82 (3)	86 (9)	246 (31)	360 (90)	1,052 (274)
20 歳 未 満	40 (8)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	40 (8)
20 ～ 24	69 (13)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	69 (13)
25 ～ 29	28 (5)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	28 (5)
30 ～ 34	88 (15)	- -	- -	- -	- -	1 -	3 (1)	84 (14)
35 ～ 39	125 (27)	- -	- -	- -	- -	2 -	11 (1)	112 (26)
40 ～ 44	250 (57)	- -	- -	- -	2 -	9 (1)	43 (8)	196 (48)
45 ～ 49	275 (75)	- -	- -	- -	7 -	23 -	70 (14)	175 (61)
50 ～ 54	270 (55)	- -	- -	6 (1)	8 -	45 (7)	63 (10)	148 (37)
55 ～ 59	230 (52)	- -	2 -	11 -	13 -	54 (3)	68 (24)	82 (25)
60 ～ 64	215 (49)	2 -	3 -	25 -	17 (1)	50 (8)	52 (19)	66 (21)
65 歳 以 上	266 (52)	8 -	15 (1)	40 (2)	39 (8)	62 (12)	50 (13)	52 (16)

（注）（ ）は、女性団員数で内数

勤続年数別消防団員数（平成30年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
総 数	1,856 (408)	10 -	20 (1)	82 (3)	86 (9)	246 (31)	360 (90)	1,052 (274)
1 年 未 満	178 (39)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	178 (39)
1 ～ 4	356 (102)	- -	- -	- -	- -	- -	13 (6)	343 (96)
5 ～ 9	357 (93)	- -	- -	2 (1)	- -	9 (2)	59 (16)	287 (74)
10 ～ 14	317 (85)	- -	- -	4 (1)	8 (1)	40 (5)	119 (35)	146 (43)
15 ～ 19	206 (44)	- -	- -	6 (1)	11 (1)	53 (13)	84 (17)	52 (12)
20 ～ 24	149 (26)	- -	1 -	7 -	15 (1)	56 (5)	44 (12)	26 (8)
25 ～ 29	120 (19)	- -	3 (1)	16 -	25 (6)	46 (6)	21 (4)	9 (2)
30 ～ 34	82 -	1 -	5 -	22 -	16 -	20 -	13 -	5 -
35 ～ 39	53 -	4 -	4 -	14 -	7 -	13 -	6 -	5 -
40 ～ 44	17 -	- -	4 -	4 -	2 -	6 -	1 -	- -
45 年 以 上	21 -	5 -	3 -	7 -	2 -	3 -	- -	1 -

（注）（ ）は、女性団員数で内数

職業別消防団員数（平成30年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	総数	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
総数	1,856	227	278	254	184	110	179	107	201	188	128
農業、林業	74	1	15	28	11	2	－	1	12	2	2
建設業	246	13	50	43	23	10	16	18	27	23	23
製造業	89	11	13	19	11	4	7	5	2	7	10
鉱業、採石業、砂利採取業	2	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
電気・ガス・熱供給・水道業	26	3	3	5	1	2	2	3	1	3	3
情報通信業	27	3	7	1	3	2	5	2	2	2	－
運輸業、郵便業	68	2	10	6	11	1	10	3	8	12	5
卸売業、小売業	308	49	30	41	21	18	37	17	37	39	19
金融業、保険業	54	10	8	5	8	5	2	4	7	1	4
不動産業、物品賃貸業	105	19	15	19	18	5	5	6	7	9	2
学術研究、専門・技術サービス業	45	7	6	9	5	2	5	2	5	4	－
宿泊業、飲食サービス業	89	14	19	6	2	10	6	6	17	7	2
生活関連サービス業、娯楽業	76	16	6	11	4	7	5	4	11	9	3
教育、学習支援業	23	6	3	1	3	－	3	1	1	4	1
医療、福祉	118	14	21	10	13	7	16	9	9	13	6
複合サービス事業	5	1	4	－	－	－	－	－	－	－	－
サービス業（他に分類されないもの）	163	24	27	24	14	8	10	8	24	16	8
公務（他に分類されるものを除く）	18	1	3	3	1	1	1	2	2	2	2
その他（学生・主婦など）	320	33	37	22	35	26	49	16	29	35	38

（注） 職業は、統計調査に用いる産業分類を定める政令（昭和26年政令第127号）に基づく産業分類による。

消防団施設・機器配置状況（平成30年4月1日現在）

区 分	器 具 置 場 数	軽可搬消防ポンプ台数	車 両 台 数
総 数	72	80	4
中 央	10	12	－
北	15	16	－
東	10	11	1
白 石	7	7	－
厚 別	4	4	－
豊 平	5	6	－
清 田	4	5	1
南	8	9	1
西	5	5	－
手 稲	4	5	1

（注） 器具置場数には、署所内配置も含む。